

第7回 町方地域、小枕・伸松地域 復興まちづくり懇談会 ～復興まちづくりの進捗状況について～

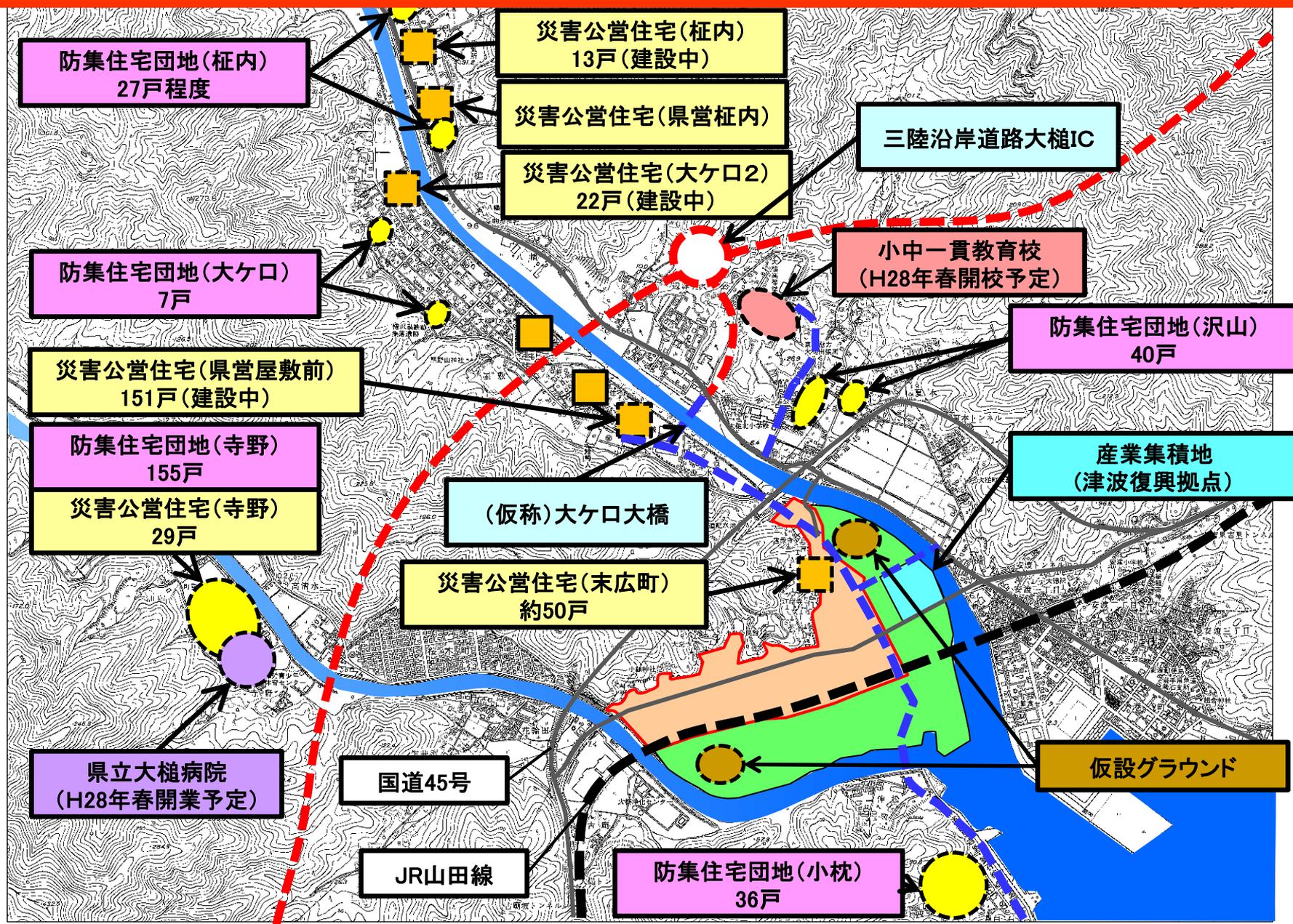


平成25年12月20日
大槌町都市整備課

今回の説明内容

- ① 町方地区周辺での復興まちづくり事業について
- ② 土地区画整理事業について
- ③ 産業集積地（津波復興拠点整備事業）について
- ④ 防災集団移転促進事業について
- ⑤ 仮設グラウンド整備について

①町方地区周辺での復興まちづくり事業について



②土地区画整理事業について

➤ 第6回まちづくり懇談会からの進捗状況について

- 住宅再建や換地の意向を伺うため個別面談会を開催しました。
- 第4～6回土地区画整理審議会を開催しました。
- 建物移転補償が必要となる箇所について、仮換地指定を行いました。
- まちづくりワークショップ(WS)を開催しています。
- 井戸調査を実施しました。



末広町WSの様子



上町・本町WSの様子

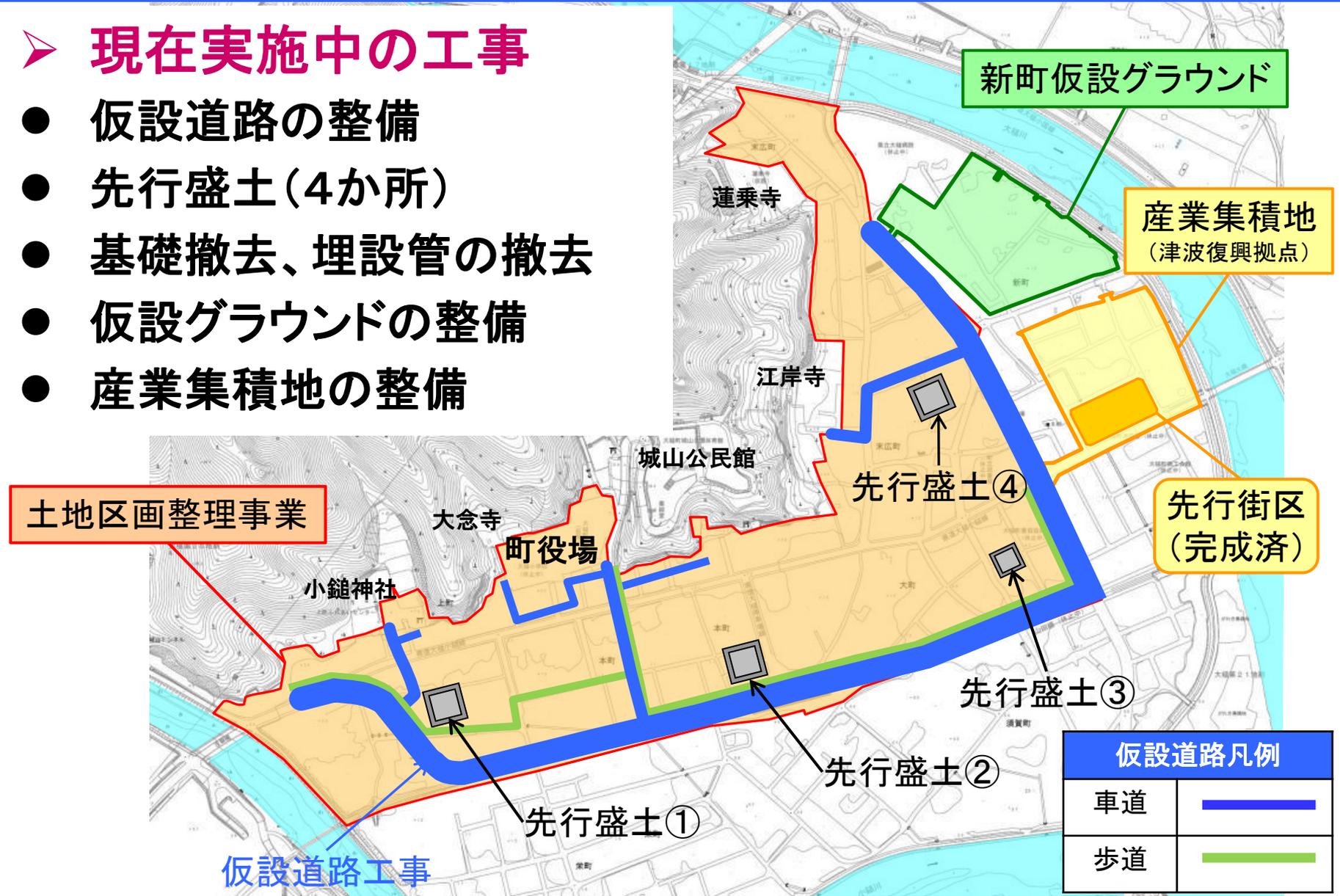


大町WSの様子

町方地区の工事実施状況について

➤ 現在実施中の工事

- 仮設道路の整備
- 先行盛土(4か所)
- 基礎撤去、埋設管の撤去
- 仮設グラウンドの整備
- 産業集積地の整備



工事の実施状況について



大町付近の仮設道路
—平成25年12月9日撮影—



末広町付近の先行盛土
—平成25年12月1日撮影—

仮設道路の切替えについて

- **仮設道路の切替え時期**
- **来年1月31日(金)午前10時**より、**現在の大槌小鍬線**等を仮設道路に切り替えます。



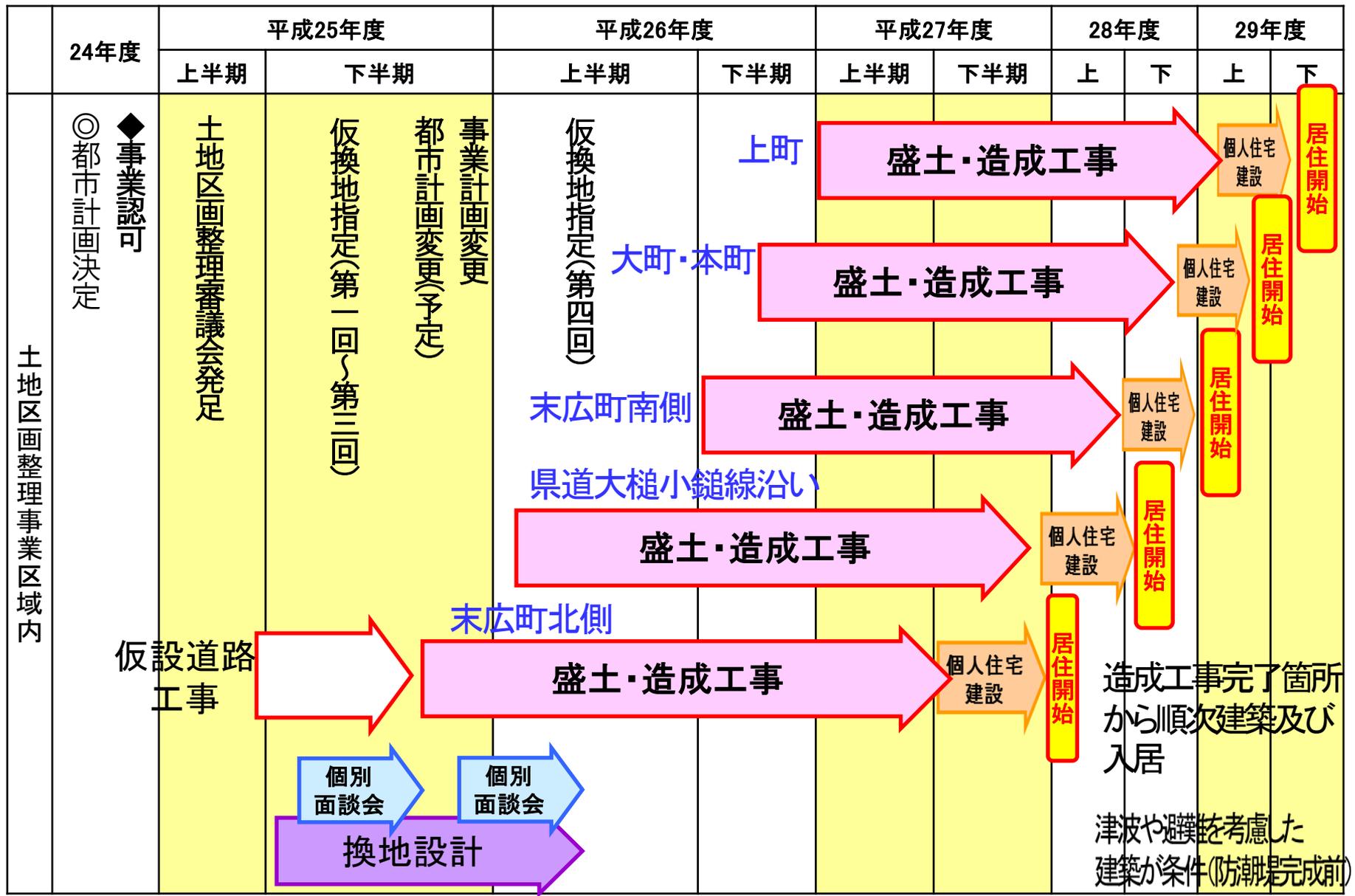
仮設道路切替え後のバスルートの変更について

➤ バス停の位置が変わります

- 仮設道路切替えとともに、バスルートも変更になります。
- 「中央公民館入口」「江岸寺前」バス停の位置が変わります。



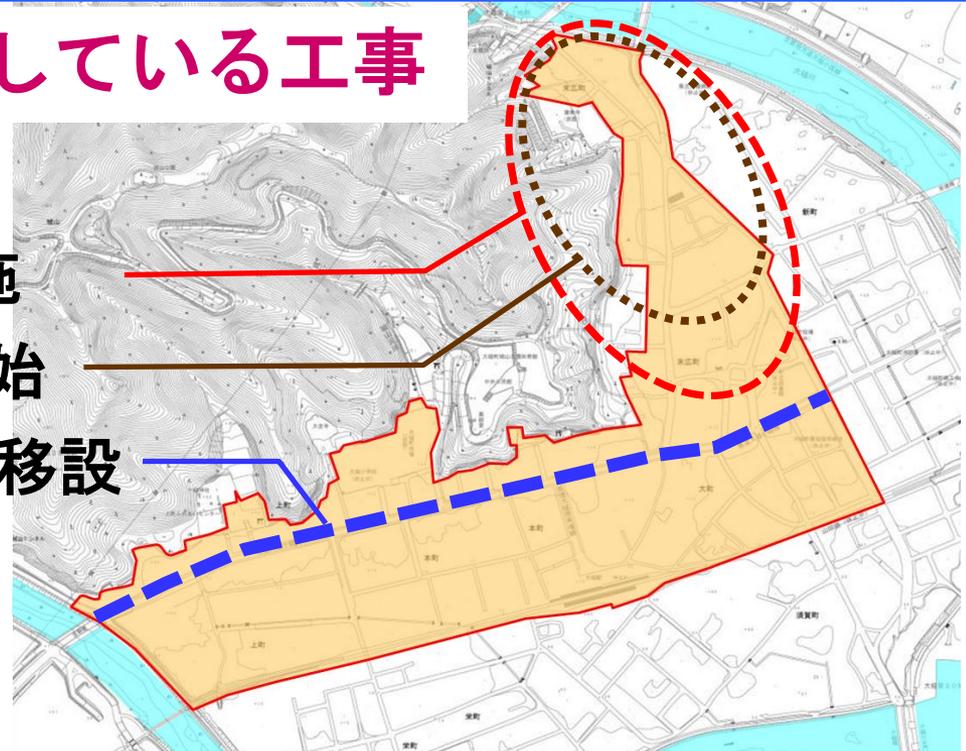
今後のスケジュール(案)



今後の工事展開について

▶ 平成26年上半期に予定している工事

- 末広町他で基礎撤去、
地下埋設管の撤去を実施
- 末広町で本格的な盛土の開始
- 県道大槌小槌線沿い電柱の移設
- 地区内の上下水道の切回し
- 搬入された土の仮置き



▶ 盛土材の確保について

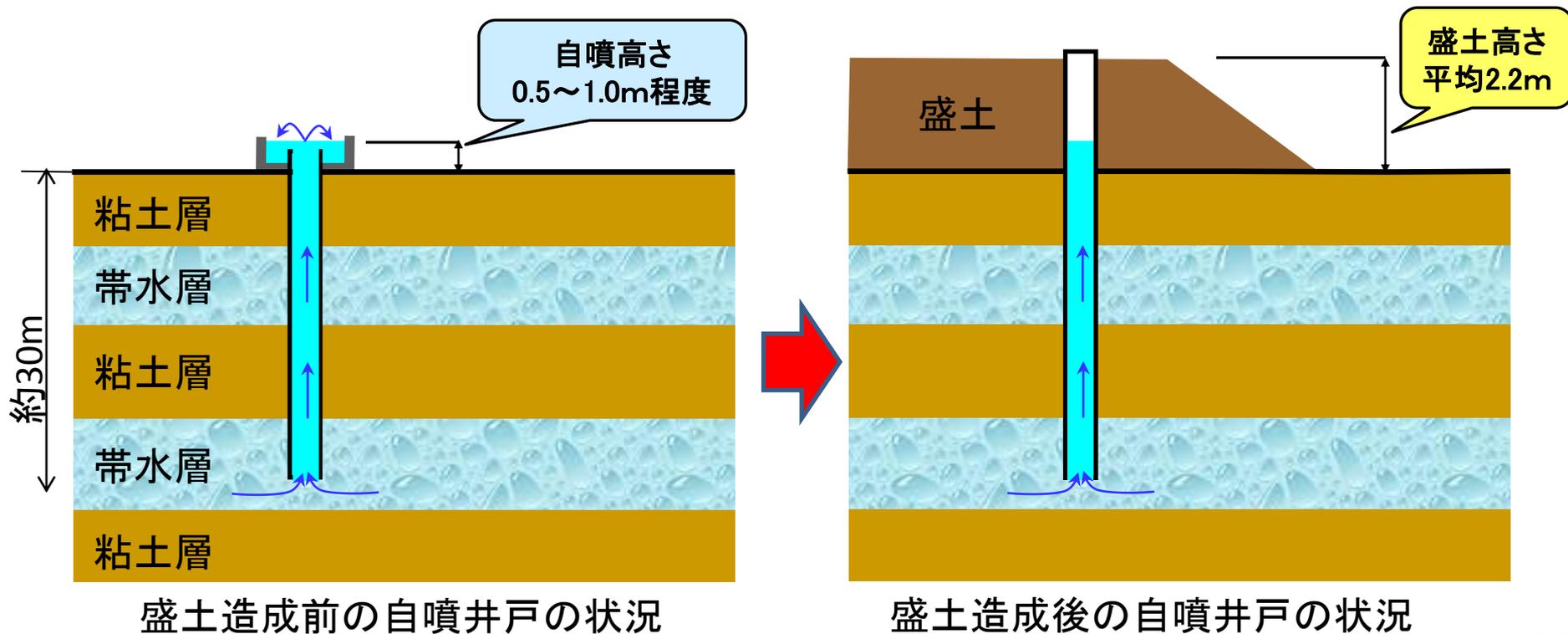
- 町方地区全体での必要土量は約130万m³
- 三陸縦貫道路トンネル工事や山田町の高台移転工事などから発生する岩ズリやマサ土を使用予定。
- 必要な土量は確保済。

湧水(自噴井戸)についてー盛土による影響調査より

① 地表部で自噴しなくなる

現在の自噴井戸は、地表から約30mの深さに分布する被圧した地下水が地表に噴出しています。

自噴地下水自体が造成盛土の影響を受けることはありませんが、地盤高さが現在より2.2m程度高くなるため、造成後の地表面で考えると自噴しなくなります。

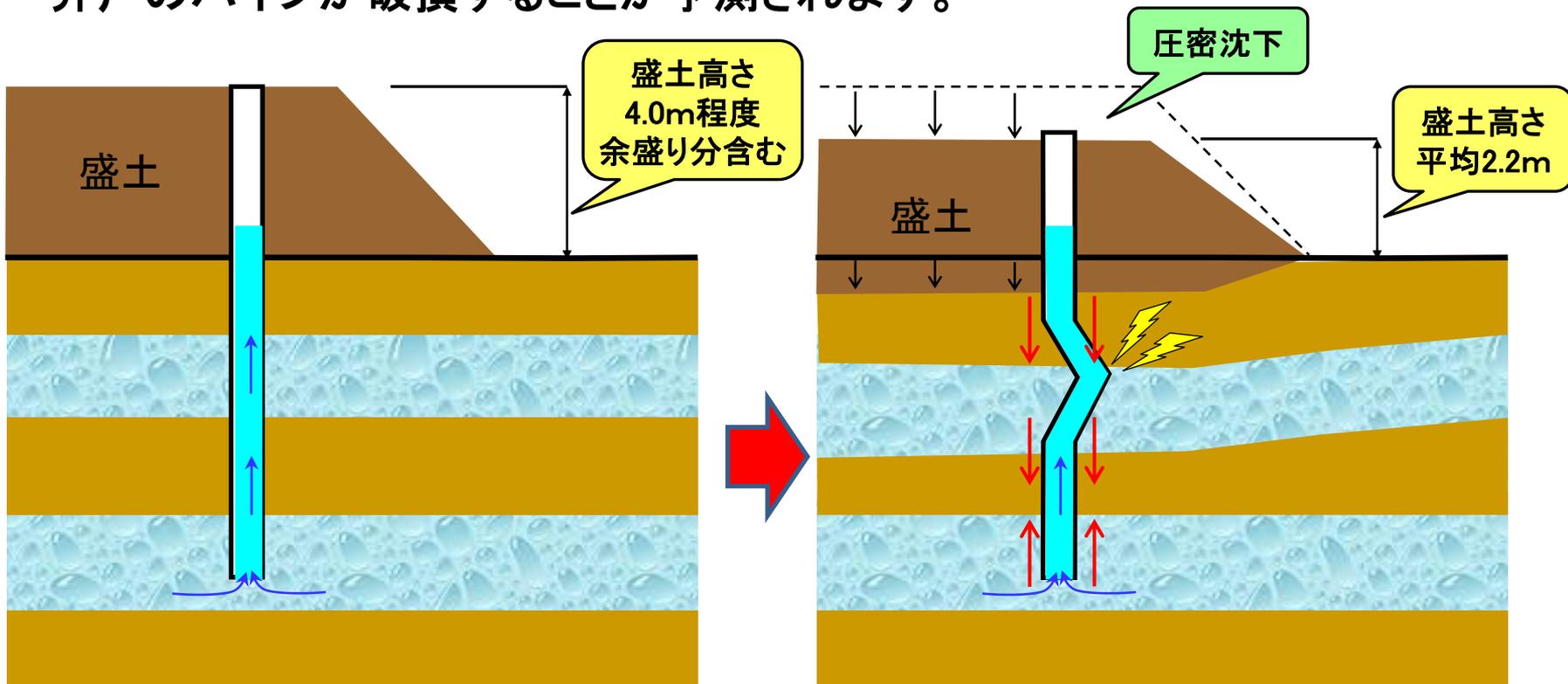


湧水(自噴井戸)についてー盛土による影響調査より

② 沈下によって自噴井戸のパイプが破損する

造成盛土後、粘土層が0.5～1.0m程度圧密沈下することが予測されています。

この沈下によって、自噴井戸を地下に引き込むような大きな力が生じ、井戸のパイプが破損することが予測されます。



盛土造成直後の自噴井戸の状況

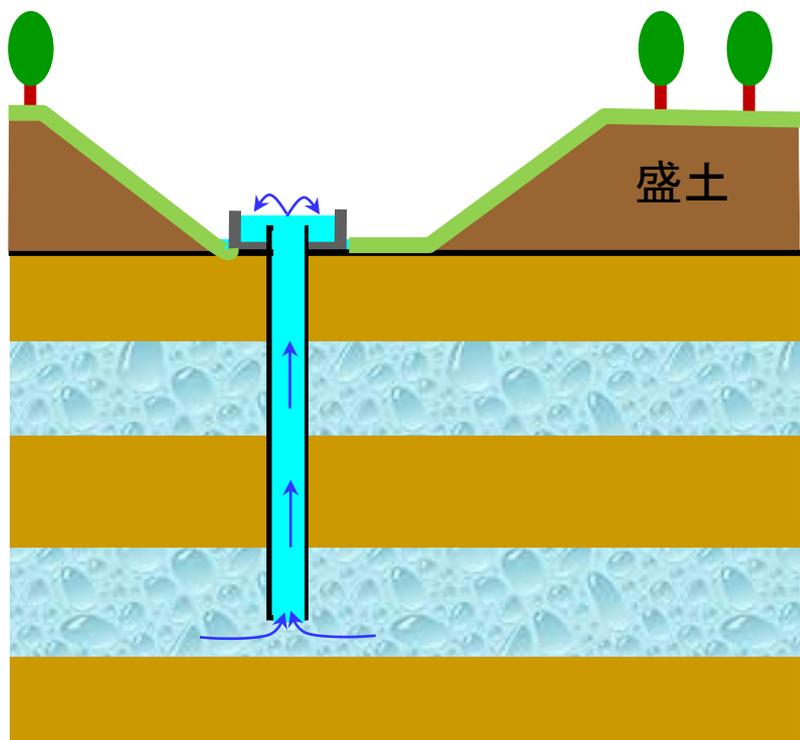
盛土後の沈下による自噴井戸の変状

湧水(自噴井戸)についてーWSを踏まえての対応案

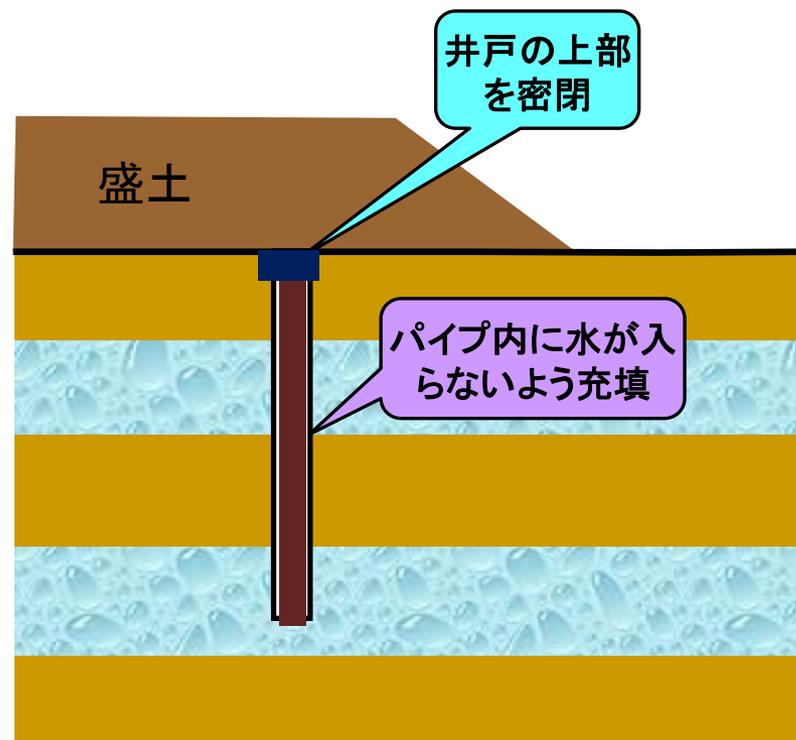
① 公園など公共施設の中で自噴井戸を再生します

公園などの公共施設用地を活用して、現在の地盤と同じ高さのスペースを設けて、新たに自噴井戸を掘削、再生します。

② 既存の自噴井戸は宅地の安全性確保などのため止水します



(1) 公園などで自噴井戸を再生



② 自噴井戸の止水

土地利用計画等の見直し検討について

- ワークショップでの意見をもとに、道路や土地利用計画等の見直しを現在検討しています。

➤ 主な検討内容

- 県道大槌小鍬線の幅員や線形の見直し
 - ・道路幅員や歩道の植栽の配置を検討しています。
- 区画道路や歩行者専用道路の見直し
 - ・道路の配置計画や歴史ある通路を残すことを検討しています。
- 街区公園の位置等の見直し
 - ・末広町でイベントを開催していた箇所公園を検討しています。
 - ・旧旭通り沿いの公園で湧水の活用を検討しています。
- 災害公営住宅(集合住宅タイプ)の建設場所の検討
 - ・松の下での災害公営住宅の建設位置を決定しました。

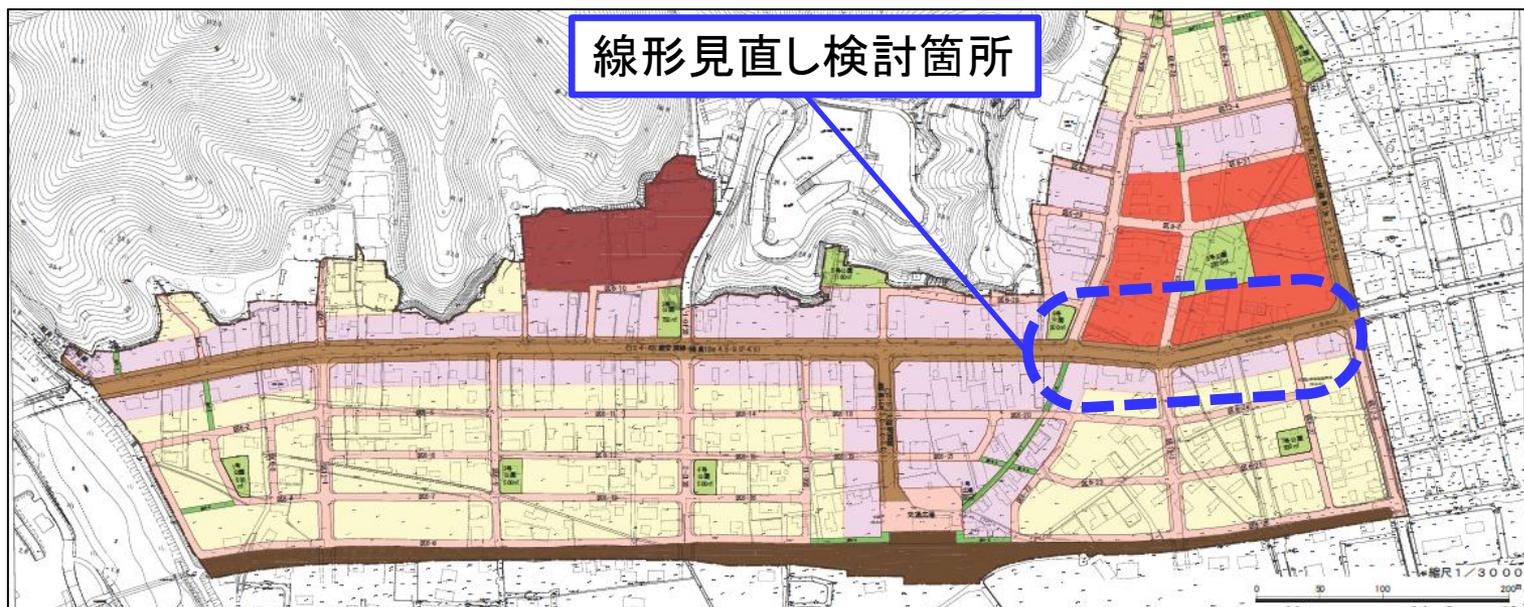
県道大槌小鍬線の見直しについて

➤ 大槌小鍬線の見直し検討内容について

- 非常時の通行を確保するとともに、日常の安全な通行を確保しつつ密度感のある街並み形成及び円滑な沿道利用を図るために、大槌小鍬線の線形と幅員の見直しを検討、協議しています。

➤ 線形の見直し

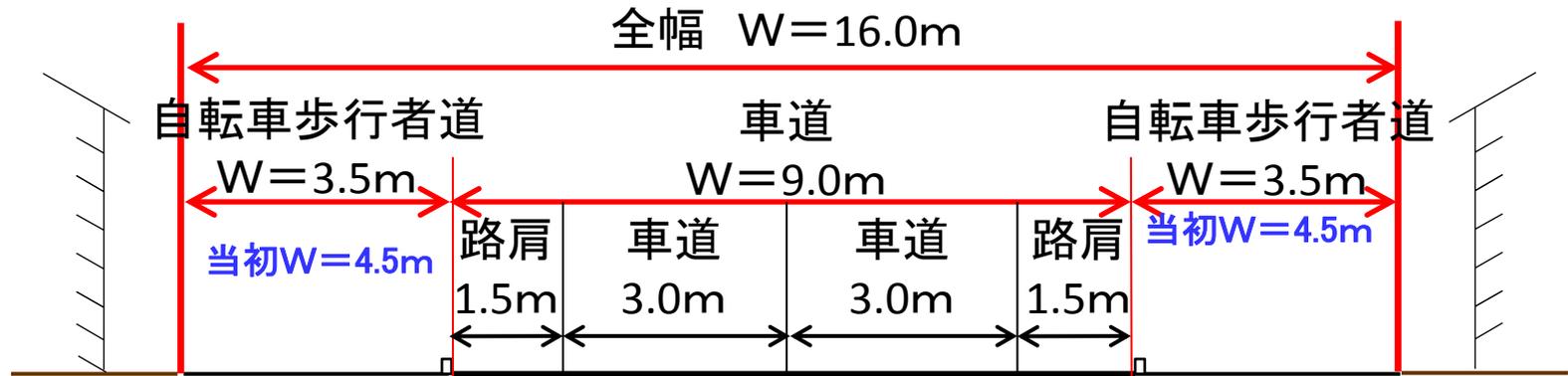
- 大町付近の線形を、より安全な通行のため、緩やかなカーブに見直す案を検討しています。



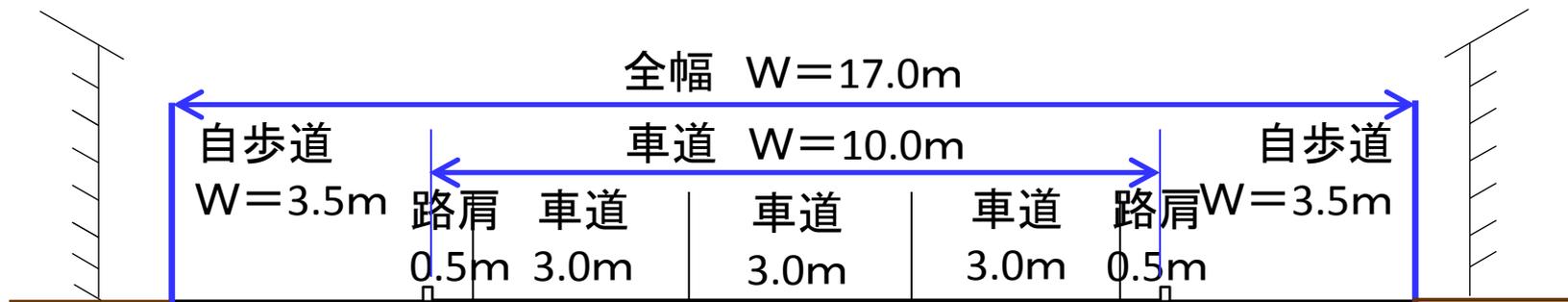
県道大槌小鎚線の見直しについて

幅員の見直し

- 現計画の道路幅員18mについて、車道部の幅員はそのままに、歩道部の植栽帯を植樹柵に変更し、歩道部の幅員を片側4.5mから片側3.5mに、全体の幅員を16m(一部17m)に変更することを検討しています。

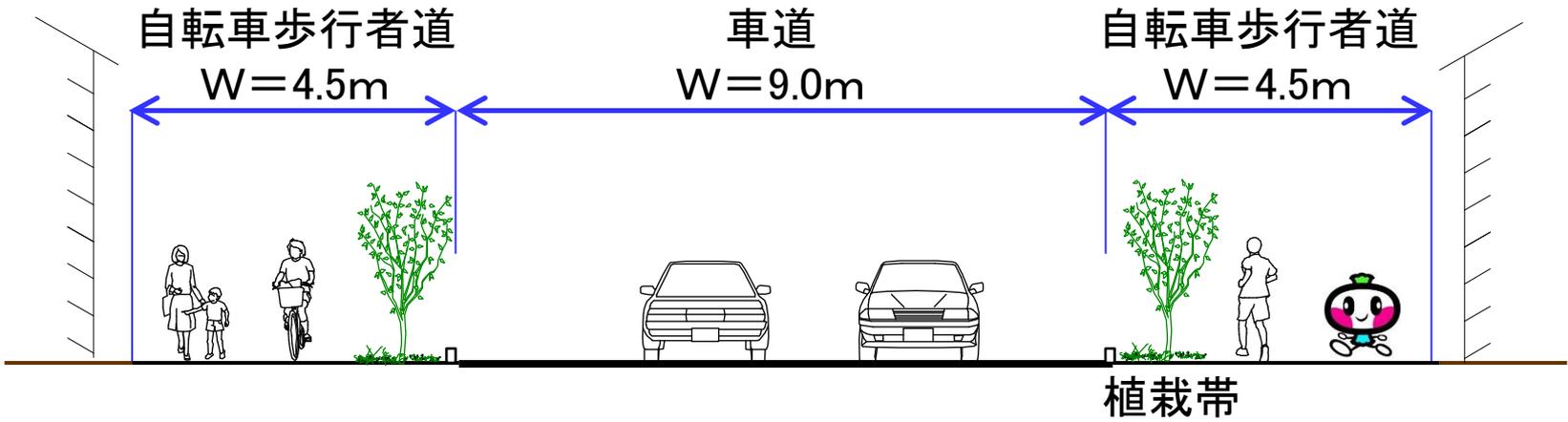


※右折レーンを設ける区間

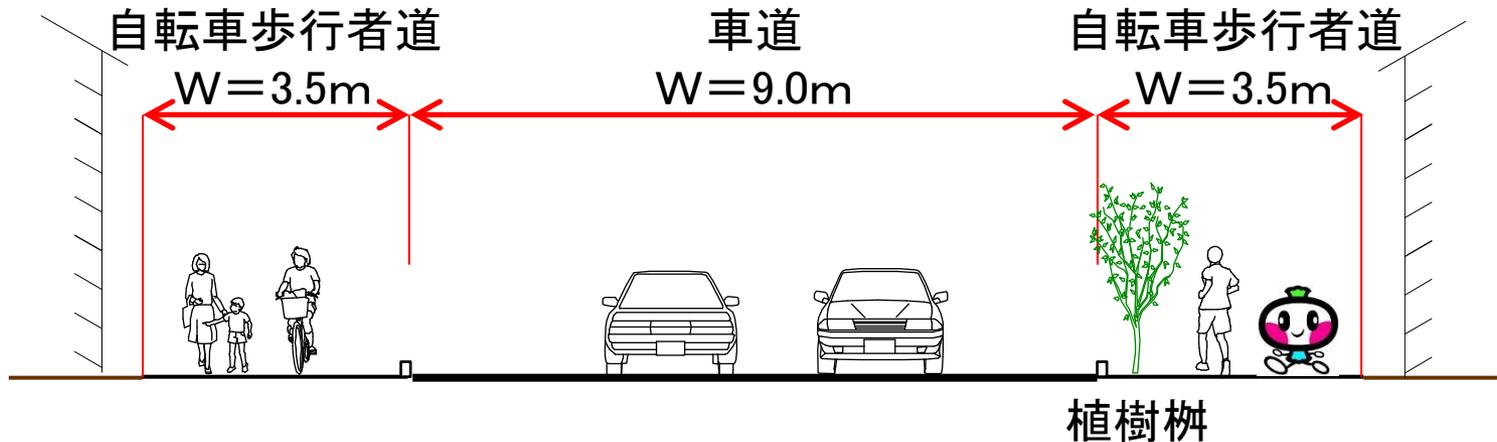


県道大槌小鎚線の変更検討案について

➤ 現在の計画: 全体幅員18m



➤ 見直し案: 全体幅員16m



今後の進め方について

➤ 今後の手続きスケジュール

● 都市計画の変更に向けて

今年度内を目標に、大槌小鋸線（都市計画道路古廟安渡線）については、決定権者である岩手県と変更に係る協議を進めて行きます。

● 事業計画の変更について

今年度内を目標に、土地利用計画の見直しを反映した土地地区画整理事業の事業計画の変更手続きを進めて行きます。

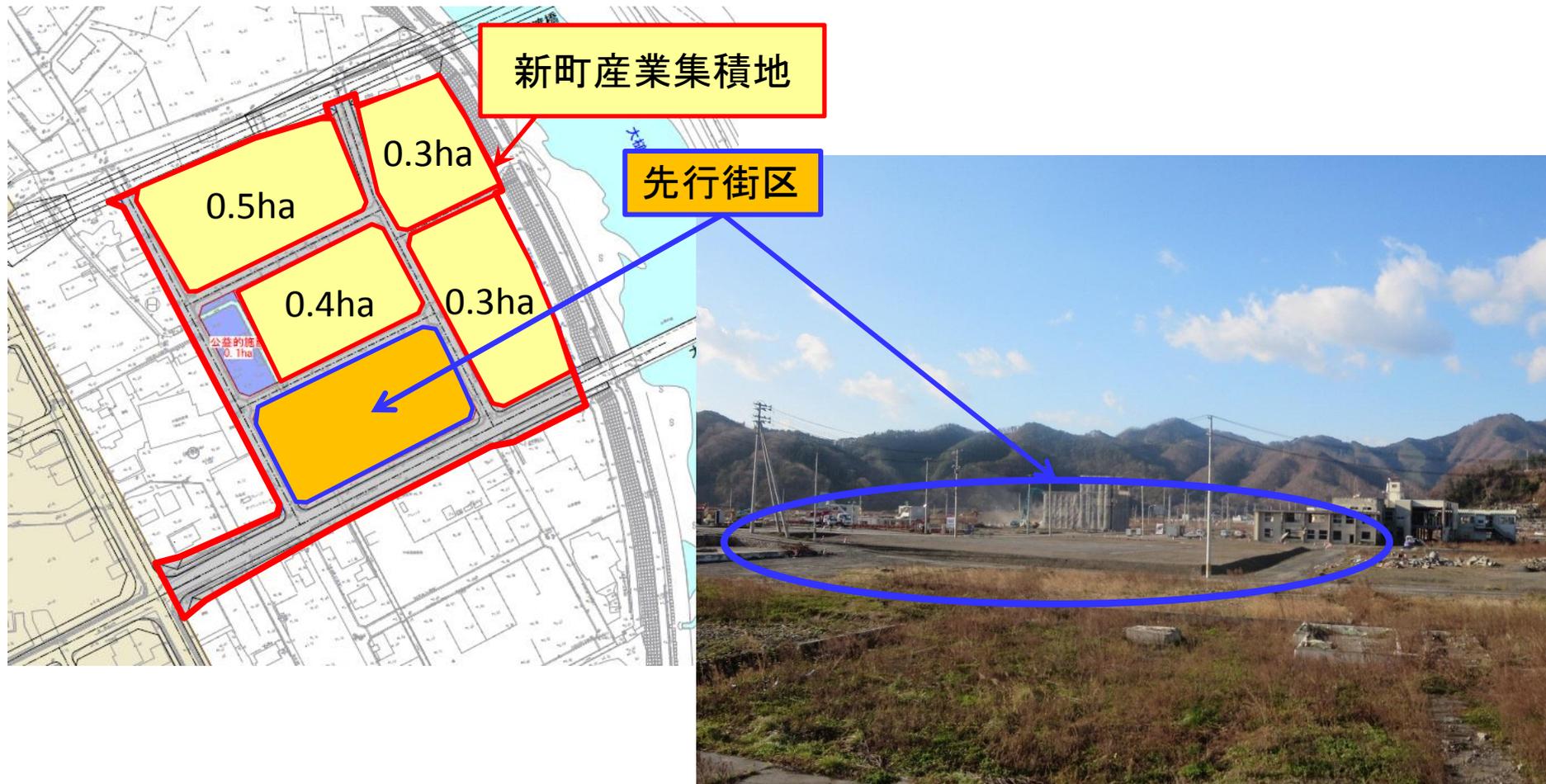
● 仮換地指定に向けて

事業計画変更の手続きが完了次第、仮換地案を作成し、個別説明を行います。

③産業集積地（津波復興拠点整備事業）について

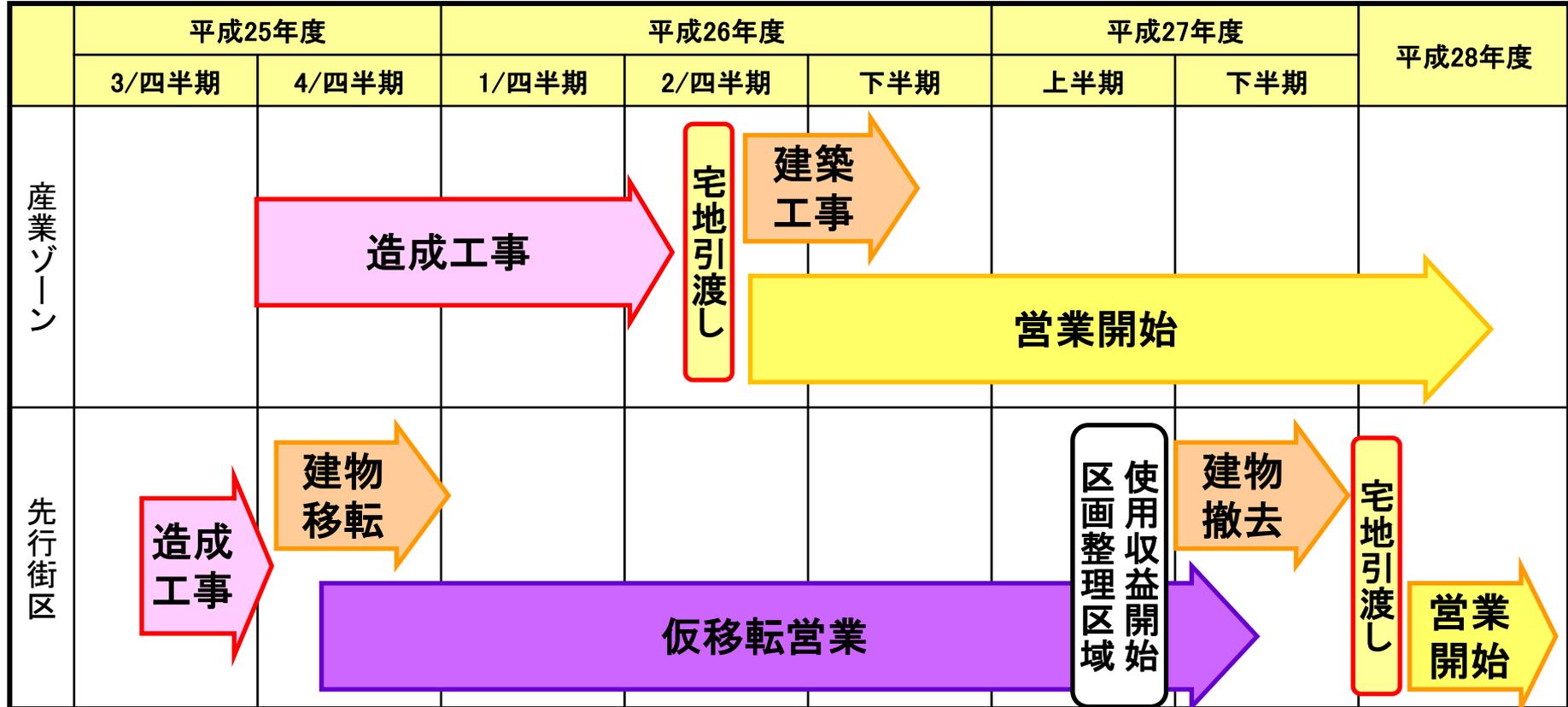
▶ 第6回まちづくり懇談会からの進捗状況

- 先行街区が完成しました。



今後のスケジュール(案)

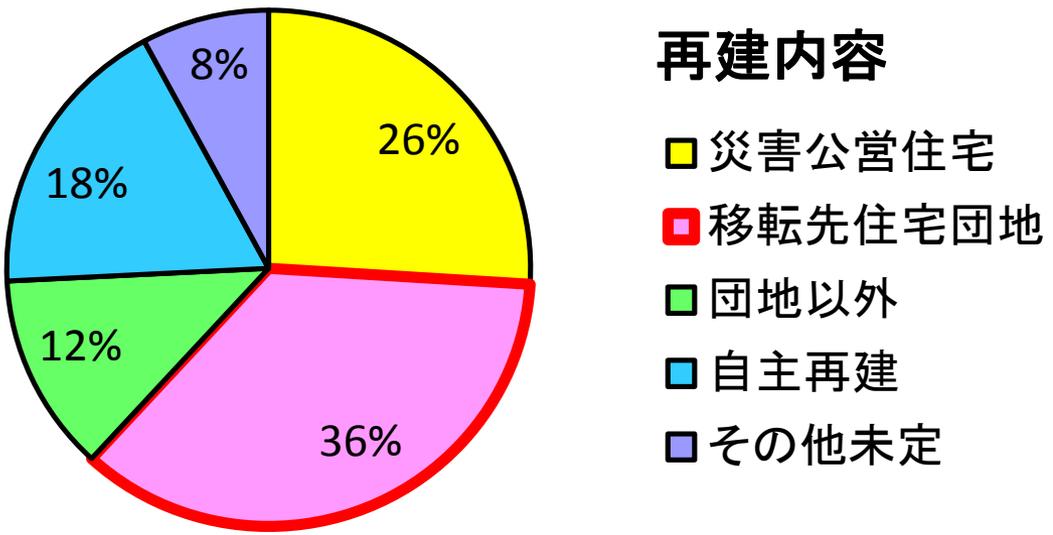
➤ 今後の整備に係るスケジュール(予定)



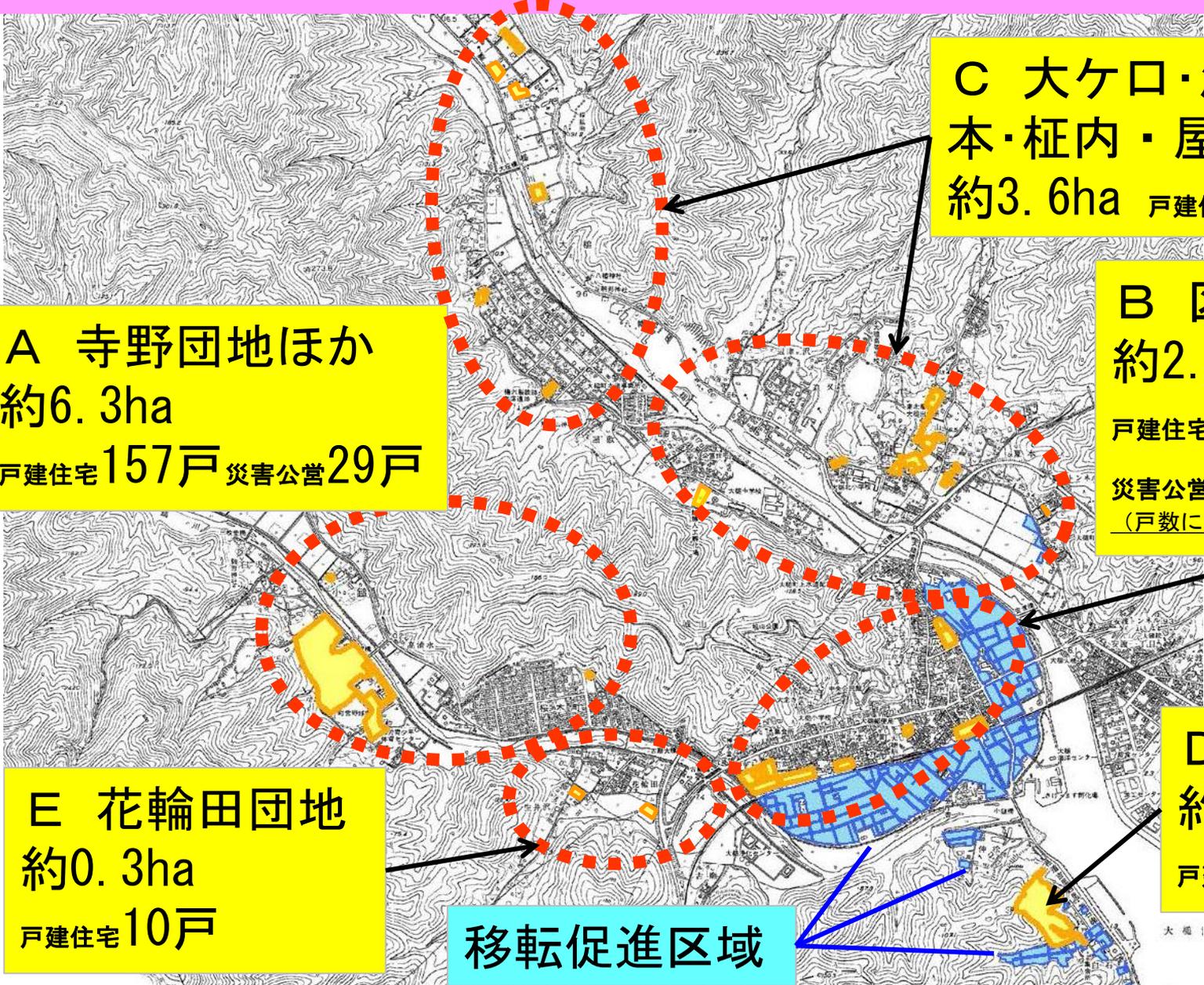
④防災集団移転促進事業について

➤住宅再建意向調査の結果について

- 10月に「町方、小枕・伸松地区住宅再建意向調査」を実施しました。
- 配布数840件、回収件数508件、回収率60.5%
- このうち、移転先住宅団地の希望は182件、36%でした。この結果をもとに、移転先住宅団地の整備戸数の精査を進めます。



移転先住宅団地の計画について



A 寺野団地ほか
約6.3ha
戸建住宅157戸 災害公営29戸

C 大ケ口・沢山・夏本・柱内・屋敷前団地
約3.6ha 戸建住宅83戸

B 区画整理内
約2.3ha
戸建住宅100戸
災害公営300戸
(戸数について見直し検討中)

E 花輪田団地
約0.3ha
戸建住宅10戸

D 小枕団地
約2.6ha
戸建住宅36戸

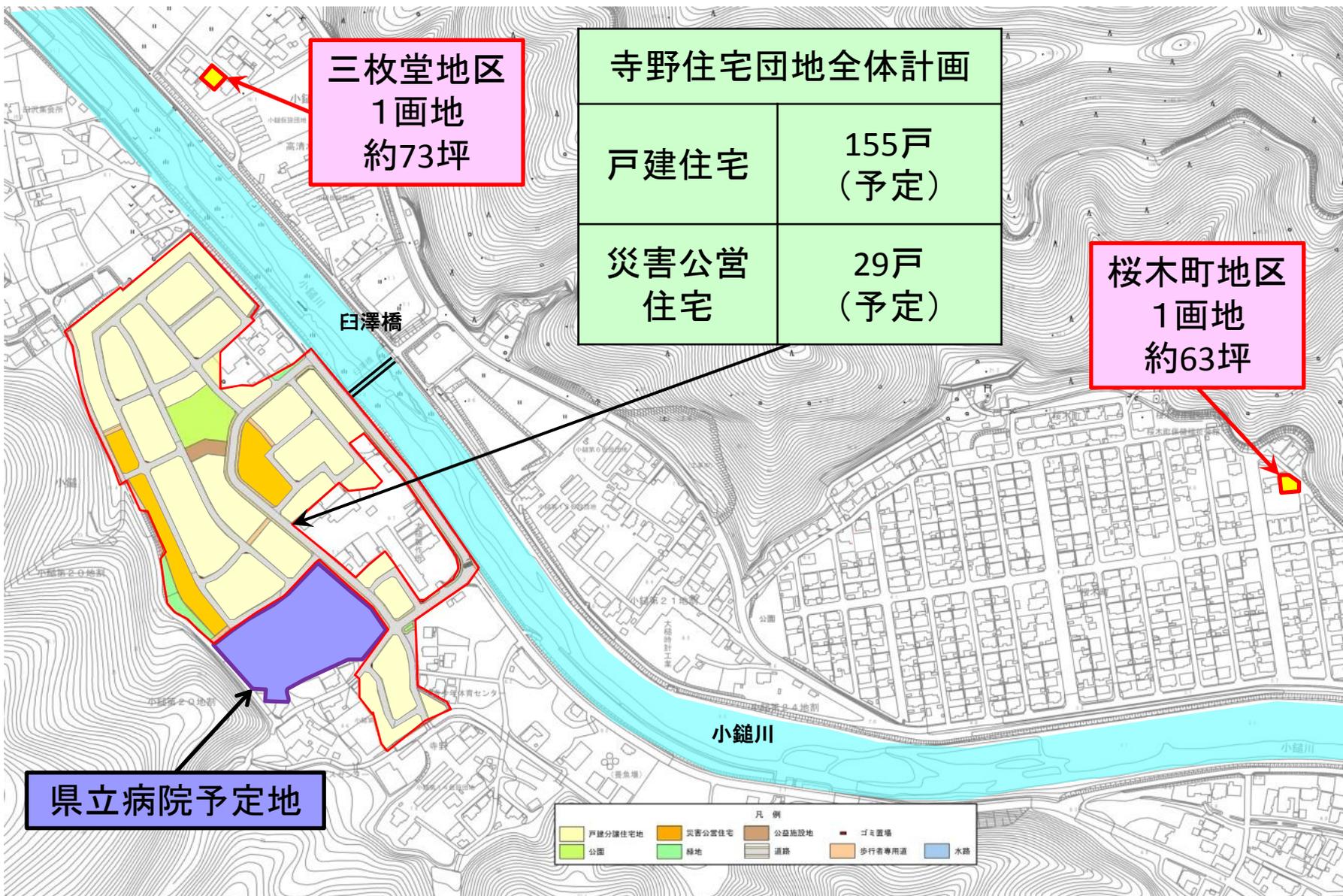
移転促進区域

移転先住宅団地別の募集予定戸数について

| 住宅団地 | | 募集予定戸数 | 画地規模(平均) |
|------|---------|--------|----------|
| A | 寺野団地 | 155戸 | 75坪程度 |
| | 桜木町団地 | 1戸 | 約63坪 |
| | 三枚堂団地 | 1戸 | 約73坪 |
| B | 町方区画整理内 | 100戸 | 70坪程度 |
| C | 沢山団地 | 40戸 | 80坪程度 |
| | 大ヶ口団地 | 7戸 | 70坪程度 |
| | 柁内団地 | 27戸 | 75坪程度 |
| | 夏本団地 | 1戸 | 80坪程度 |
| | 屋敷前団地 | 8戸 | 80坪程度 |
| D | 小枕団地 | 36戸 | 70坪程度 |
| E | 花輪田団地 | 10戸 | 80坪程度 |
| 計 | | 386戸 | |

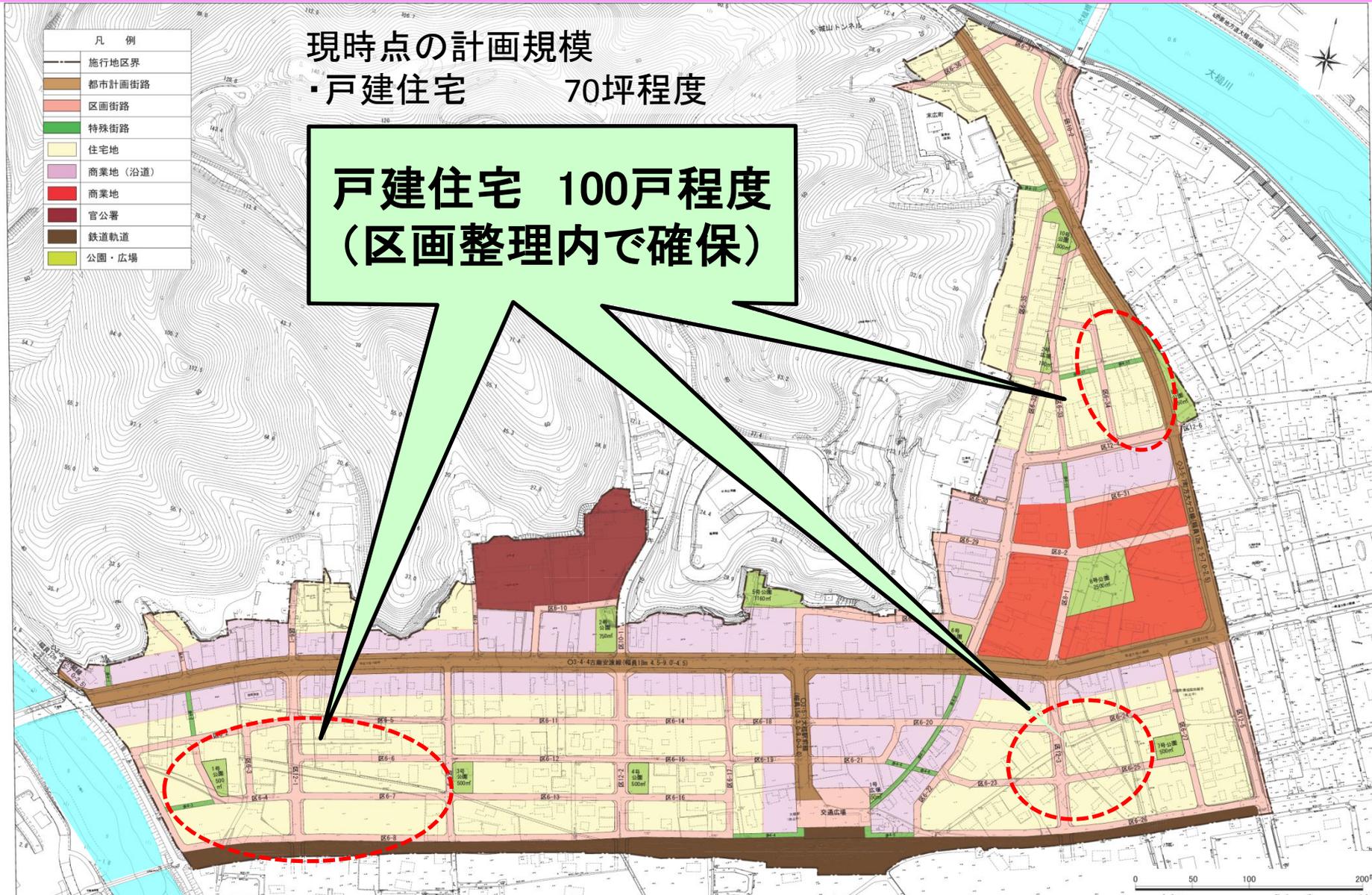
- 小枕地区を含めた計画を掲載しています。
- 戸数については、ほぼ目途が立ちました。

移転先団地計画図(A 寺野団地ほか)



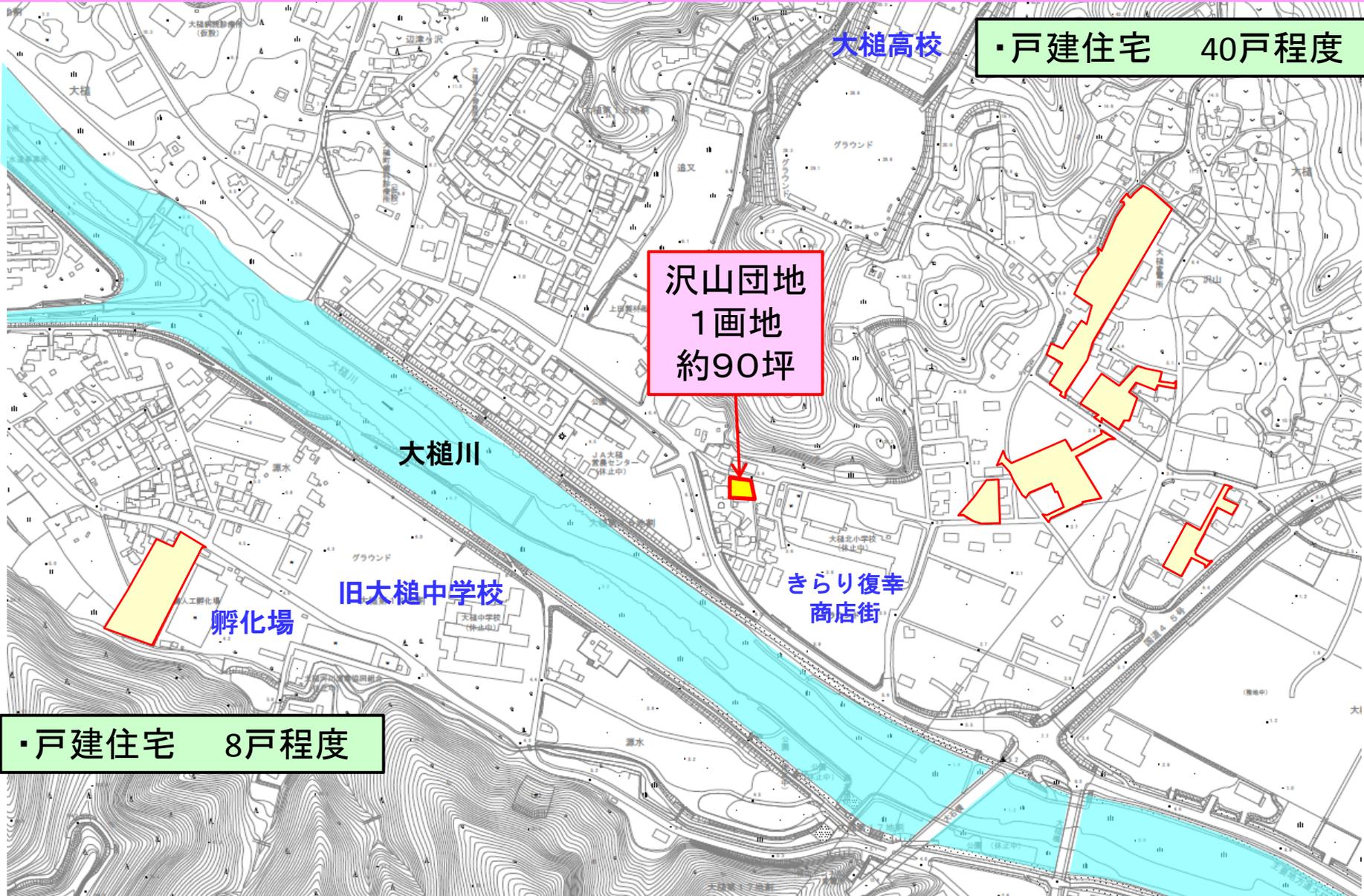
注) 個々の区画の大きさや配置などは検討中です。

移転先団地計画図（B 町方区画整理内）



※具体的な位置や個々の宅地の面積は現在検討中です。

移転先団地計画図（C 沢山団地・屋敷前団地）



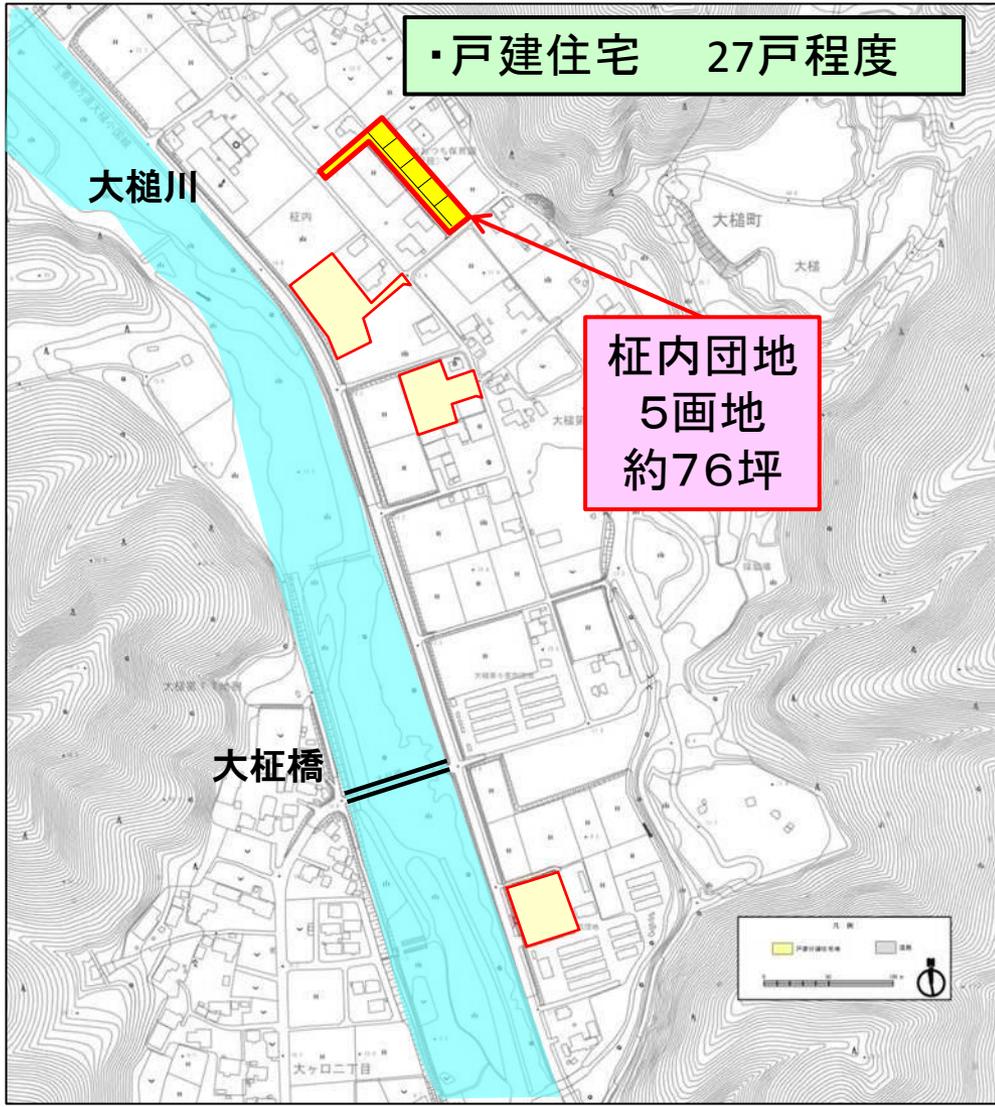
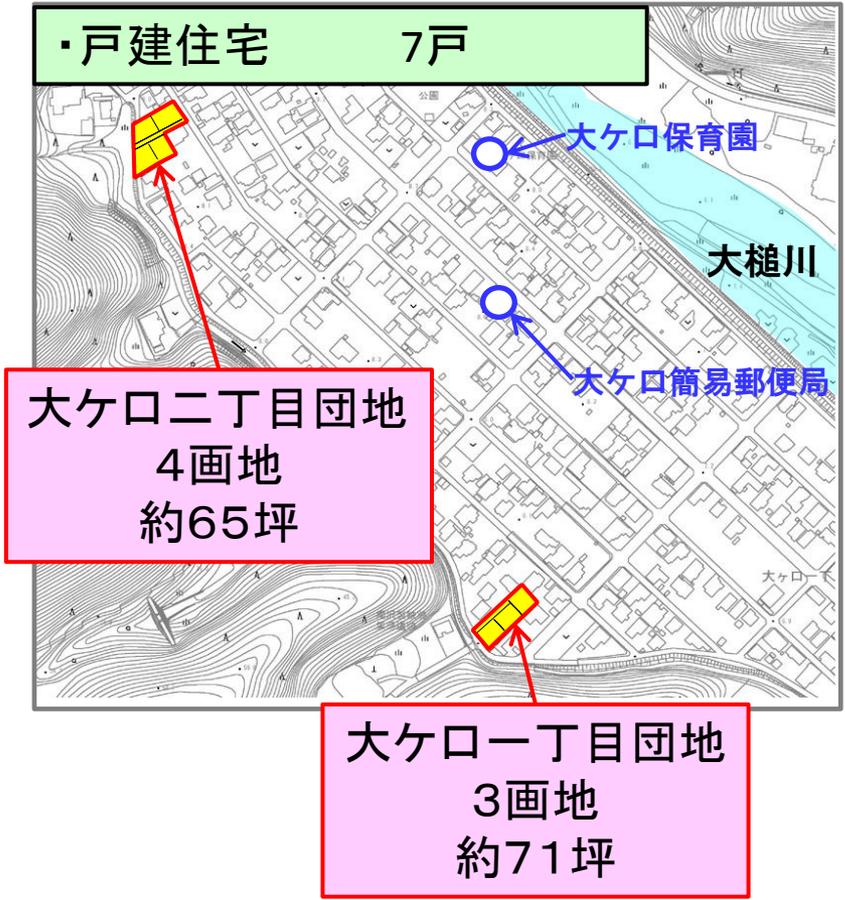
・戸建住宅 40戸程度

沢山団地
1画地
約90坪

・戸建住宅 8戸程度

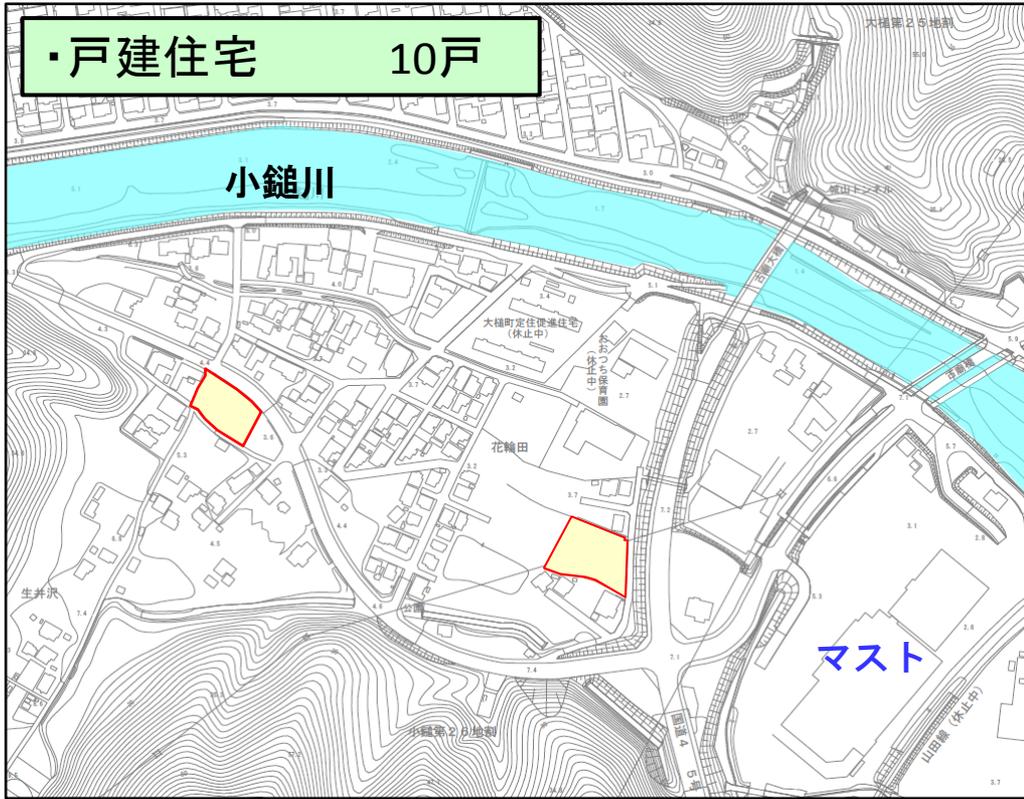
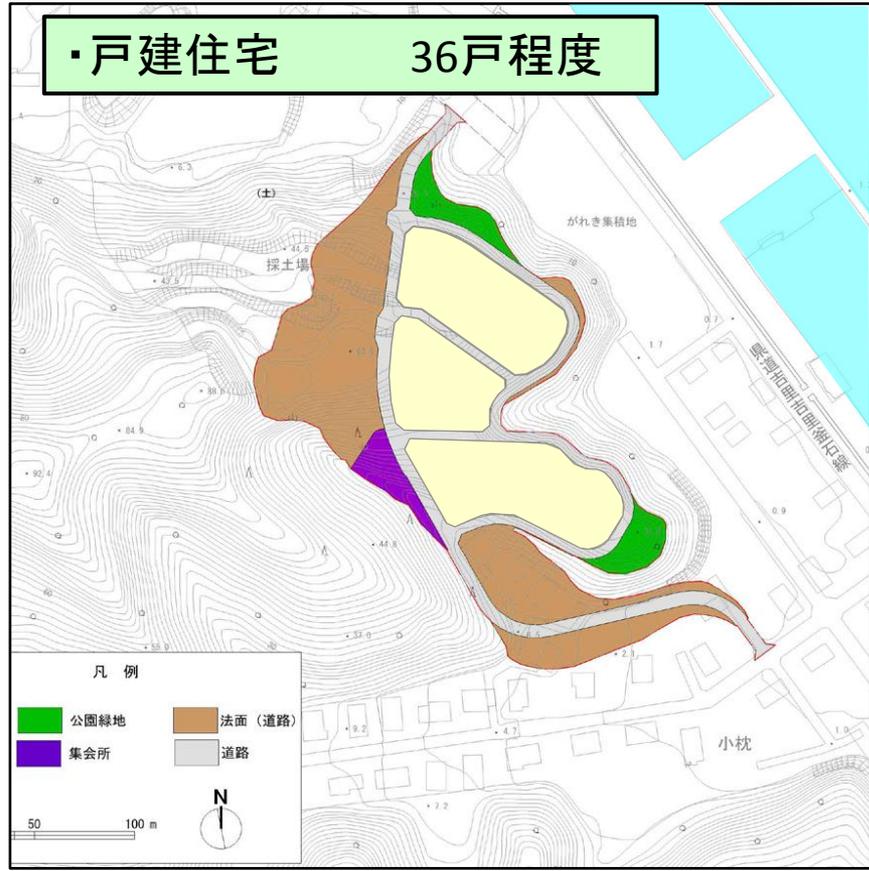
注) 個々の区画の大きさや配置などは検討中です。

移転先団地計画図 (C 大ケ口・枉内団地)



注) 個々の区画の大きさや配置などは検討中です。

移転先団地計画図 (D 小枕団地 E 花輪田)



注) 個々の区画の大きさや配置などは検討中です。

移転先住宅団地の公募開始について

➤ 移転先住宅団地の公募について

- 移転先住宅団地の公募方法がまとまりました。
- その説明会を来年1月11日(土)10時より、中央公民館大会議室で開催します。

➤ 今回募集する住宅団地

| 住宅団地 | 募集区画数 | 一区画当たりの 予定面積 | 建築可能 予定時期 |
|----------|-------|-----------------|--------------|
| 三枚堂団地 | 1戸 | 約73坪 | 平成26年4月 |
| 桜木町団地 | 1戸 | 約63坪 | 平成26年4月 |
| 大ケロ一丁目団地 | 3戸 | 約71坪 | 平成26年4月 |
| 大ケロ二丁目団地 | 4戸 | 約65坪 | 平成26年9月 |
| 柁内団地 | 5戸 | 約76坪 | 平成26年9月 |
| 沢山団地 | 1戸 | 約80坪 | 平成26年4月 |

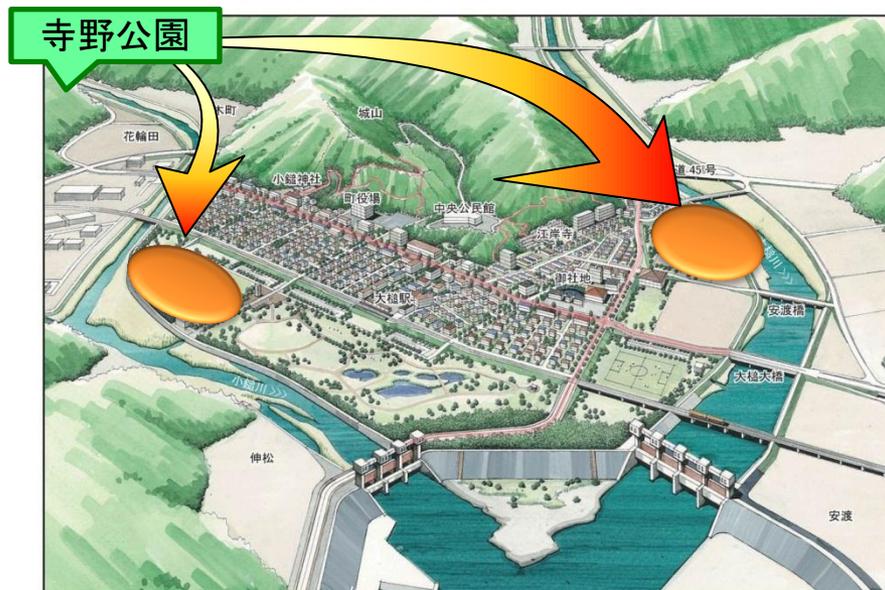
今後のスケジュール(案)

| | 団地 | 24年度 | 平成25年度 | | 平成26年度 | | 平成27年度 | | |
|---|-----------|------|--------|-----|--------|--------|--------|-----|----|
| | | | 上半期 | 下半期 | 上半期 | 下半期 | 上半期 | 下半期 | |
| A | 寺野 | 大臣同意 | | 工事 | 募集 | 一部建 | 募集 | 築可能 | 募集 |
| | 桜木町 | | 工事 | 募集 | 建築可能 | | | | |
| | 三枚堂 | | 工事 | 募集 | 建築可能 | | | | |
| B | 町方区画整理区域内 | | | | 工事 | | | | |
| C | 沢山・源水 | | 工事 | 募集 | 一部建築可能 | 募集 | 募集 | | |
| | 大ヶ口 | | 工事 | 募集 | 一部建築可能 | | | | |
| | 柁内 | | 工事 | 募集 | 募集 | 一部建築可能 | | | |
| D | 小枕 | | | | 工事 | 募集 | 一部建築可能 | | |
| E | 花輪田 | | | | 工事 | 募集 | 一部建築可能 | | |

●寺野、沢山及び町方区画整理区域内については、完成した宅地から順次募集する予定です。

⑤ 仮設グラウンド整備について

- 寺野公園での防集住宅団地整備にあたり、現在、寺野公園にある野球場、テニスコート等の移転が必要となります。
- このため、町方地区の移転促進区域(新町及び栄町)に仮設グラウンドを先行整備しています。
- 新町仮設グラウンドの使用開始は、来年春を予定しています。



新町仮設グラウンドについて

▶ 仮設グラウンドの概要

- 野球場 1面
- テニスコート2面
- 駐車場

